

こんにちは 区長の河村です



先日、熊本市で開催された防災を議題とした会議に出席してきました。被災の様子を目の当たりにし、日頃からの家庭での備え(自助)の大切さ、いざというときの自主防災組織(共助)の重要性をあらためて痛感したところです。鶴見区でも各地域で創意工夫を凝らした避難所開設訓練、自主防災訓練が実施されています。防災訓練への積極的な参加と備えの確認をいま一度お願いいたします。

さて、今年もあっという間に12月を迎えました。

皆さん、冬の日を鶴見緑地でHotに過ごしてみませんか。

今月10日にTSURUMI ウィンターフェスティバルを開催します(本紙1,2面)。

今回は装いも新たなイベントが盛りたくさん。夜だけでなくお昼からもやっています。

各種グルメコーナーの出店(12時~)、J:COMさん協力の高校軽音フェスティバル(12時30分~)、光のレーザーショーと野外ライブ(17時30分~)など。一日中楽しむことができます。また、並木もライトアップされ、咲くやこの花館も夜間オープンします。

イルミネーションや光のイベントは市内各所でも行われていますが、ひと味違った体験を鶴見緑地でお楽しみください。

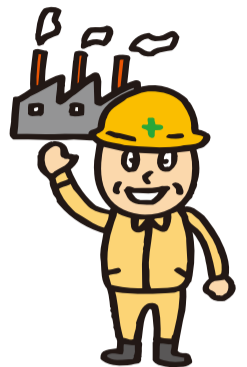
発見!! そうだったのか!
わがまち鶴見区の歴史と魅力

つる魅力



畑のあとに 工場や家ができた

今から100年ほど前には、農家と取り引きをしてきた農作物や肥料をとりあつかう家が減り、会社や工場が増えてきました。寝屋川ぞいには小さな工場が建てられました。川ぞいは、加工した金属を冷やすのに使う水を、大量に取り入れられるので便利だったのです。今から75年ほど前には阪奈道路ぞいに椿本チエインの本社工場ができます。この工場は2001年までありましたが、今はイオンモール鶴見緑地店になっています。農地は工場へとかわり、やがてその工場も、郊外や海外へと移り、鶴見区は家の多い「住むまち」にかわっていきます。



わがまちのできごと

迫力満点!「鶴見区青少年カーニバル」を開催しました



10月10日(月・祝)、「鶴見区青少年カーニバル」を開催しました。午前の部は、恒例の「大阪メチャハッピー祭in鶴見緑地」。よさこいソーラン節のオリジナル演舞曲、太鼓や三味線、鳴子のリズムカルな響きに乗せて、鮮やかな衣装に負けないパワーで若者たちが、華麗に舞い踊りました。圧巻のパフォーマンス後、汗だくで「ありがとうございました」と挨拶する姿は、観るものをすがすがしい気持ちにさせてくれました。

午後は、鶴見商業高校の学生による進行で、区民ステージを開催。テコンドー、フラダンス、ゴスペル、スポーツバレー、マーチング、手話うたまで、個性豊かなチームが次々と日ごろの活動の成果をステージで披露しました。ベテランのチームもあれば、初出演のチームも。「がんばれー」という観客の応援に演者もテンションアップしたようです。

秋晴れの空に届きそうな迫力満点のステージは、観に来た人たちの明日の元気となったに違いありません。



田代 弥生さん、聡真くん

息子は音楽が好きなので連れてきましたが、今日はテコンドーに反応し、カタを一所懸命マネしていました(笑)。「つるみっ子ルーム」やいろいろなイベントを活用しながら子育てを楽しんでいます。



福原 基敏さん、真理さん、優衣さん、愛菜ちゃん

優衣がマーチングバンドに出演。区民まつりのパレードは経験あるのですが発表会は初でドキドキでした!(真理さん)。がんばっている姿を見てもっと応援したいと思いました(基敏さん)。

プロのスタントマンが事故現場を再現! 「鶴見区震災訓練&安全・安心フェスタ」を開催しました

10月23日(日)、ハナミズキホールと附属展示場(花博記念公園鶴見緑地内)で「鶴見区震災訓練&安全・安心フェスタ」を開催しました。交通局と共催したスクエアード・ストレート方式による交通安全教室では、プロのスタントマンが演じ、交通事故を再現。自転車マナーや不注意の飛び出し、大型トラックの内輪差による巻き込み事故、バス運転手の死角など、私たちが危険と隣り合わせに暮らしていることが改めて感じられました。「避けられる事故がある」「もっと安全な



まちにできる」という安全に携わる関係機関の連携や使命感も伝わってきました。

後半は、地域防災リーダーと鶴見消防署員による実働訓練。模擬家屋から発生した火災を可搬式ポンプにより消火、倒壊家屋からの救出・搬送訓練など行いました。このほか災害救助にあたった消防署、警察、自衛隊などのパネル展示。心肺蘇生とAED体験、三角巾や応急担架の作り方、非常食の炊き出しなどの防災コーナーをはじめ、盛りだくさんの内容で楽しく学ぶことができました。



上治 弘さん
(地域防災リーダー)

消防署と連携した訓練は、大変良い経験になりました。可搬式ポンプを使った初期消火などで防災リーダーは「現場で何ができるのか」がわかり、課題も見えてきました。



加藤 剛さん、悠希くん

交通のルールを守ることの大切さ、その理由などを、子どもは、感覚的に理解できたと思います。「ルールを守れば、ルールが人を守ってくれる」という言葉が心に残りました。



鶴見区の花

- ハナミズキ ●ツバキ
- チューリップ ●ニチニチソウ

区役所開庁時間

月曜日から金曜日 9時~17時30分(但し、金曜日は19時まで)

日曜開庁は、12月25日(日)9時~17時30分(下記業務のみ)

- 窓口サービス課(住民情報) ☎6915-9963(住民登録・印鑑登録)
- 窓口サービス課(保険年金) ☎6915-9956(国民健康保険・国民年金・後期高齢者医療制度等)
- ☎6915-9961(戸籍関係等)
- ☎6915-9946(国民健康保険料の納付・還付・減免等)

区の推計人口 111,530人(男 53,436人 女 58,094人) 区の世帯数 46,754世帯(平成28年11月1日現在)

鶴見区役所(代表) ☎6915-9986

「広報つるみ」は毎月1日~4日の間に、ご家庭・区内事業所に全戸配布しています。また希望者への点字版・音声版の配送も行っています。申込問合せ魅力創造課(広報戦略) 4階 ☎6915-9683

●「広報つるみ」は毎月54,000部発行しており、12月号1部あたりの発行単価(配付費用を含む)は22.9円です。(そのうち約2.44円を広告収入で賄っています)。●「広報つるみ」は再生紙を使用しています。